

ふじ

No. 104

47.1.20 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と20日発行】



どんどん焼き

どんどん焼きは14日、サルのケツはマツカツカー。最近、こんな言葉も聞くことがなくなってきました。かわりに、保育園の庭さきでダンゴを焼いて、昔の風習を子供たちに教えています。どんどん焼きは、道祖神のお祭りで、平安時代からはじまつたと伝えられています。名前も地方によつて違い、ミとんど焼き、ミどんだら焼き、などとも言われています。

〈写真は鶴無ヶ淵のどんどん焼き〉

昭和45年度決算

市議会12月定例会で、昭和45年度の一般会計と各特別会計の決算が承認されました。一般会計の歳入決算額は76億2020万601円、歳出決算額は73億451万5835円でした。なお、特別会計は国民健康保険事業など18会計で歳入決算額は14億3605万784円、歳出決算額は13億898万3649円でした。

45年度の予算

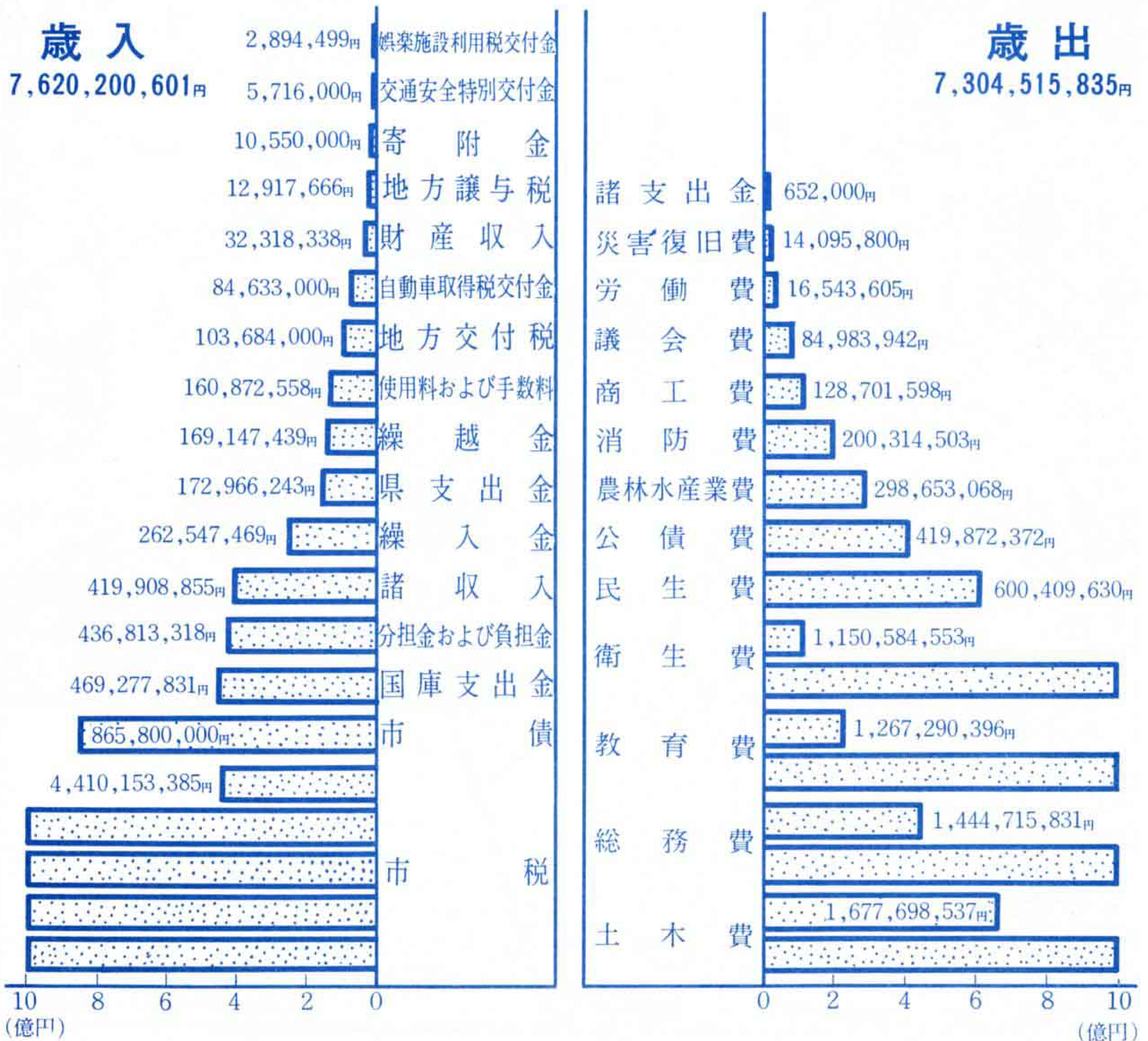
富士市の財政は、着実に黒字決算を歩み続けています。昭和45年度も一般会計の歳入歳出の差引き残額は3億1568万4766円で、昭和46年度へ繰り越しました。前年度の対比も、歳入が7億2304万円ふえて10%のアップを示し、歳出も5億7650万円と8.6%の伸びを示しています。特別会計も差引き残額1億2706

万7135円を昭和46年度へ繰り越しました。昭和45年度に実施した主な事業は次のとおりです。

総務費

決算額は14億4471万5831円。庁舎の建設事業に4億899万円、歩道の設置や交差点の改良など交通安全対策事業に2582万円、広報無線局の新設に831万円などです。開発公社に対し5145万円の補助も行

一般会計歳入歳出決算額



このように使いました

ないました。

民生費

杉の木保育園、岩本山保育園の新設と第三保育園の増築を2911万円で行ないました。精神薄弱児施設「ふじやま学園」の整備を197万円で、児童の遊び場の建設を708万円で実施しました。

衛生費

第1清掃作業所の焼却炉増設工事の第1期分を6012万円で、第2清掃作業所のし尿処理施設の改良を1850万円で実施しました。このほか清掃作業所職員の住宅を1343万円で新築し、ごみ収集車を574万円で5台購入しました。

公害対策事業費は3478万円で、テレメーター装置の設置、大気汚染などの測定器具を購入しました。

農林水産業費

岩本と今宮の農免農道の整備を4151万円で行ないました。浮島水源などの土地改良事業を2904万円で実施しました。

林道寄坂線と七色石線の開設を936万円で実施し、丸火の自然公園造成事業として104万円で駐車場を建設しました。農道の整備は、中野三ツ倉農道を1562万円で実施しました。

土木費

簡易舗装、生コン舗装などの市道の新設改良を2億1174万円で。臨港富士線や田子の浦伝法線など都市計画街路事業を4億6912万円で実施しました。

土地区画整理は1億3923万円で富士駅周辺などを行ないました。なお、富士中部地区の調査も実施しました。

下水路の整備は2373万円で、公園の整備は3811万円で実施しました。吉原団地に公営住宅48戸を7823万円で建設しました。

田子の浦港のヘドロ処理の地元負担金4億5520万円がありますが、これは市が県から資金を借受け、企業に貸し付けたものです。

教育費

小学校の建設費は4億4240万円。富士第2小の改築、元吉原小の改築、広見小の新築、厚原小の用地購入などを行ない

ました。

中学校の建設費は7413万円。元吉原中の改築、富士南中の給食室新築、吉原東

中の体育館新築などを行ないました。

支所の廃止にともない、公民館の新改築を5319万円で実施しました。

公有財産

区 分	数 量
土 地	46.361.038㎡
建 物	281.708㎡
立 木	131.956㎡
有 価 証 券	34.157.000円
出資による権利	8.090.000円
債 権	57.878.000円

基金

区 分	金 額
職員福利厚生基金	35.049.780円
国民健康保険診療報酬支払準備基金	5.693.839円
内 山 基 金	10.691.632円
島 崎 敬 老 基 金	500.000円
佐 野 敬 老 基 金	1.000.000円
齊藤育英奨学基金	2.000.000円
合併記念公園建設基金	11.770.236円
土地開発基金	130.000.000円

特別会計歳入歳出決算

(単位円)

区 分	収 入 済 額	支 出 済 額
国 民 健 康 保 険 事 業	750.798.501	703.979.783
下 水 道 事 業	113.573.358	98.272.400
青島・津田・土地区画整理事業	60.353.200	56.518.633
依田原新田土地区画整理事業	13.012.115	12.891.629
学 校 給 食 事 業	32.784.663	31.953.812
魚 市 場 事 業	3.437.334	1.423.812
育 英 奨 学 事 業	2.125.854	2.023.300
内 山	51.874.818	41.917.336
旧 吉 原	2.223.750	1.500.000
旧 島 田	1.738.825	1.250.000
旧 今 泉	31.012.660	6.134.117
旧今泉・一色・神戸・今宮	6.581.536	750.440
旧 元 吉 原	2.896.453	1.392.000
旧 須 津	2.360.441	771.244
旧 吉 永	11.090.810	4.965.639
旧 原 田	5.682.096	1.674.699
公共用地先行取得事業	335.766.039	333.255.805
駐 車 場 事 業	8.738.331	8.309.000



社会福祉センターの建設はじまる

お年寄り、からだの不自由な人、母子家庭など恵まれない人たちに利用していただく「社会福祉センター」の建設がはじまりました。総工費は1億600万円で、完成は47年9月の予定です。

お年寄りから身障者まで利用できる総合センター

社会福祉センターは、合併前から各市場で建設計画をたてていましたが、合併を契機に、お年寄りのもとより心身障害者も利用できる「総合福祉センター」を建設してほしいという要望が強く、今回の計画実施になったものです。

お年寄りが教養を高めたり、娯楽に利用する福祉センターは、静岡や浜松など12カ所に建設されていますが、身体障害者、心身障害児、母子家庭の人たちも利用できる総合福祉センターは県下では初めて。より多くの人に利用していただく計画です。

建設する場所は、東名インターチェンジ北側の市有地で、敷地面積は3233平方メートル。建物は鉄筋コンクリート1部2階建てで、延面積は1301平方メートル。総工費は1億6000万円。このなかには、昭和43年に老人クラブ140団体、8000人が「みんなで楽

しめる施設を…」と、100円ずつ集めた資金80万円、一般の人から寄せられた善意の資金500万円も含まれています。

機能回復訓練室などの施設を設置

主な施設は、1階には112畳敷きの大広間、60人以上収容できる浴室が2カ所、医務室、機能回復訓練室、運動浴室、売店など。2階には各種の相談室、和室が3室、茶室などが設けられます。なお、機能回復のための施設としては、バブラー（特殊浴室）、前腕回内回外運動器など14種の器具を備えます。

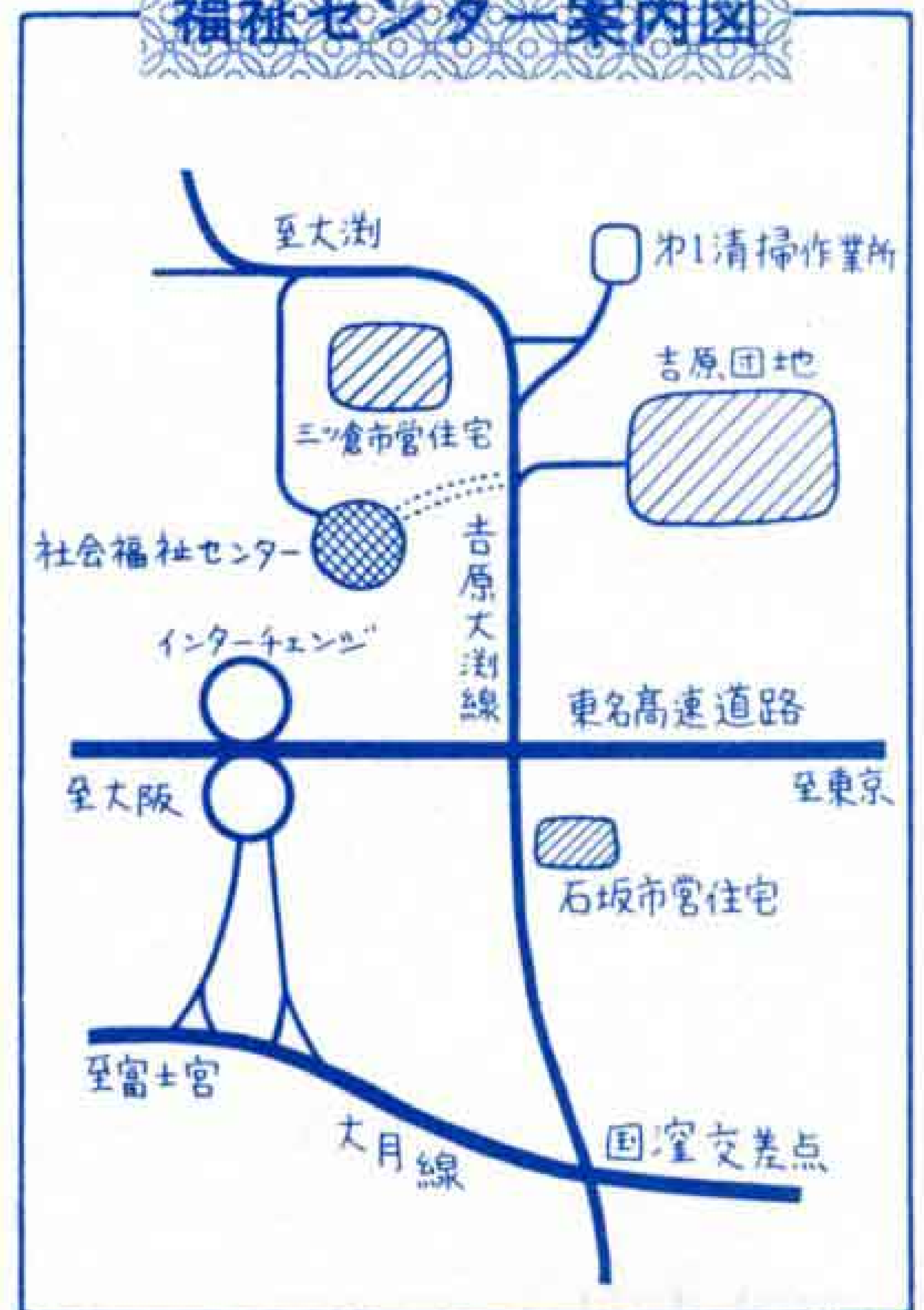
これらの施設を利用し、完成後は生活や健康、更生、就職、福祉のことなどの相談。研修、書道、華道、茶道、俳句な

ど文化教養の向上、囲碁、将棋などのレクリエーションを実施します。

施設の利用は無料。利用の対象は60才以上のお年寄り12000人、身体障害者1200人、心身障害児300人、母子家庭800世帯。このほか、一般市民の利用、相談医師の依頼などの運営について協議会を設置して決めていきます。

なお、運営の開始は昭和47年9月1日の予定です。

福祉センター案内図





前島さんに感謝状を

海岸の掃除、子供が安心して遊べるように遊び場の遊具の補修などを続けている前島好雄さん（市内前田新田・70才）に、このほど渡辺市長から感謝状と記念品が贈られました。

前島さんは、昭和40年ころ子供の火遊びから、防風林の枯れ草が燃え、自宅にまで火が移りそうになり恐い思いをしたのをきっかけに、以来田子の浦海岸一帯の防風林の草刈り、公会堂の回りの草取り、児童遊び場の遊具の点検を行なっています。

前島さんは「草刈りをすれば防火の役目もするし、松の木の成長もよくなるから、からだは丈夫なうちは続けていきますよしかし、ここ2〜3年、夏に草刈りをしているとき咳がひどく出て目も痛くこまつたので、今年の夏はできるかどうか心配だ」といっています。

第5回観光写真コンクール

富士市を全国に紹介する 作品をお寄せください

第5回富士市観光写真コンクールの作品を募集しています。富士市を全国に紹介するすぐれた作品を、多数お寄せください。

■募集する被写体は

- ・岩本山とその周辺。
- ・愛鷹山系とその周辺。
- ・御殿庭と表富士周遊道路付近。
- ・勢子辻、丸火（森林公園）付近。
- ・市内の年中行事。
- ・その他、名所や史跡など観光資料として利用できるもの。

■資格は特に制限はありません。

■募集する作品は

- ・第1部 カラープリント（キヤピネ以

上）、スライド（35mm以上）

- ・第2部 黒白（四ツ切以上）

■応募上の注意は

- ・作品は未発表のものに限ります。
- ・作品には必ず応募票をはつてください
- ・入賞作品の著作権は主催者に属します。
- ・使用材料は富士ワイルム製品に限ります。
- ・第1部の入選外の作品は希望によつて返却しますが、第2部の作品は返却しません。

■募集期限は 昭和47年3月31日まで。

■申込み先は

市役所経済部商工課（〒417 富士市永田61-1 電話51-0123内線397）



これはビックリ!

港に青鯨が……

魚一匹いないといわれる田子の浦港に、14日に青鯨が迷い込み、人々をビックリさせました。青鯨が背ビレを水面に出し、ゆうゆうと泳ぎまわっていたのを見た港湾作業員の増田敏男さん（43）と大橋春男さん（42）は、小舟で約15分も追跡してやつと逮捕。青鯨は体長1.75m、体重40キロの大物でしたが、青鯨としてはこれでもまだ子どもとのことでした。

【写真はつかまえられた青鯨】

12月の交通事故

件数 240件
(11月までに2520件)

死者 3人
(11月までに40人)

負傷者 146人
(11月までに1619人)

面会時間を守ってください

中央病院は午後3時～7時まで

市立中央病院は、面会時間を午後3時から午後7時までに決めてあります。

入院患者の安静と治療のため、お見舞などで来院するときは必ずこの時間内に面会をすますようにしてください。なお、絶対安静の患者さんに対する面会や、指定時間以外の面会は病院職員がお断りすることがありますので、ご承知ください。

12月の火災件数

7件発生
(11月までに101件)

損害額 158万円
(11月までに2億2280万円)

負傷者 1人
(11月までに死者1人
負傷者10人)

市民相談室を改善したら

市民相談室は、市民の声が気軽に伝えられる制度として、たいへん有難いと思つています。この利用方法について一考していただければと思います。

実際に相談に行つた人の意見などをうかがうと、特定の窓口のみが混雑するようです。せつかく相談に行つても、時間的な余裕がないため、十分な相談ができないと市民相談室の制度の意義がなくなつてしまふと思ひます

相談事項によつては、ヒマな窓口もあるようです。そこで、関連のある窓口をなるべくまとめ、事務量を平均化して十分な相談に応じられる体制をつくつてくればと思います。たとえば、市政・行政・税務、法律・交通・人権、一般・消費問題・心配事など3つか4つにわければよいと思ひます。そうすれば相談員も少なくすむのではないかと考へます。

私たちが気軽に、より十分に利用できるように改善をしていただければと思ひます。(遠藤 敬・鈴川町5)

市政モニター提言



不法駐停車の取締りと「歩行者天国」の実施を

不法駐車の取り締り運動を実施したようですが、市街地にはなんと不法駐停車が多いことだろう。思い切つて「歩行者天国」を実施し、車を締め出してしまつたらどうだろうか。

バス路線など、いろいろな問題もでてくると思うのでせめて1カ月に1日でもよいから実施してほしい。車の走らない町を、子どもの手を引いて、のんびり歩きたいものだ。検討してほしい。

なお、自動車修理工場が道路を我が物顔で使つてのをよく見かける。これなども嚴重な取り締りを実施して、通行者のめいわくにならないようにしてほしい。ガレージもないのか、夜間路上駐車している車もよく見かける。

改めなければならない事は、どしどし規制して、快適な生活ができる環境をつくつてほしい。

(渡辺由美子・中村町)

ぼくらのまち



岩松小学校

5年

海野 理

ぼくの住んでいる岩松はとてもいいところだ。運動場からの富士山や岩本山のながめは、とてもすばらしい。特に、冬の朝がいちばんきれいだ。

また、近くには富士川のかわらがあるぼくの組では、土曜日の学級会るとき、学級行事で富士川のかわらで、飯ごうすいはんをした。川に入つて、小さなえびをとつたりした。すな地で、すもうをとつて、よこずなをきめてあそんだ。

また、友だちがつくつてあるきちをさがしつこして、とても楽しかつた。学級全員でかくれつこしたりして、とびまわれるので、富士川のかわらがだいすきだ

岩本山では、はさ虫やかぶと虫がとれる。でも、このごろはあまりとれない。父が子どものころは、ものすごくとれたそう。公園ができたので、いなくなつてしまつたのかもしれない。

岩本山のてんぼう台からは、いろいろなものがみえる。富士川、それから工場やデパート。家もたくさんある。工場のえんとつを見ていると、テレビでよく言う、公害富士市ということが頭にうかぶ

富士市でも、ぼくの住んでいる岩松のようによいところもある。でも、岩松もこのごろ、うめがなくなつたり、竹がみんななくなつてしまふ。これも公害のためだろうか。

ぼくは、自分の生れそだつた岩松がいつまでも、住みよい、自ぜんにめぐまれた岩松であつてほしいと思ふ。

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。急病などでお困りのときにご利用ください

■2月6日

内科 富子医院(南滝川 52-1570)
渡辺医院(仲町 52-0136)
宮下医院(平垣 61-0376)
外科 米山医院(和田2 52-0275)
戸田医院(下横割 61-2026)
産婦人科 谷医院(平垣八幡61-0039)

■2月11日

内科 鈴木医院(三日市 52-3736)
秋山医院(青島 52-1904)
奥村医院(国久 61-1232)
外科 米山病院(吉原4 52-3060)
田辺医院(本市場 61-8410)
産婦人科 吉見医院(吉原4 52-2399)

■2月13日

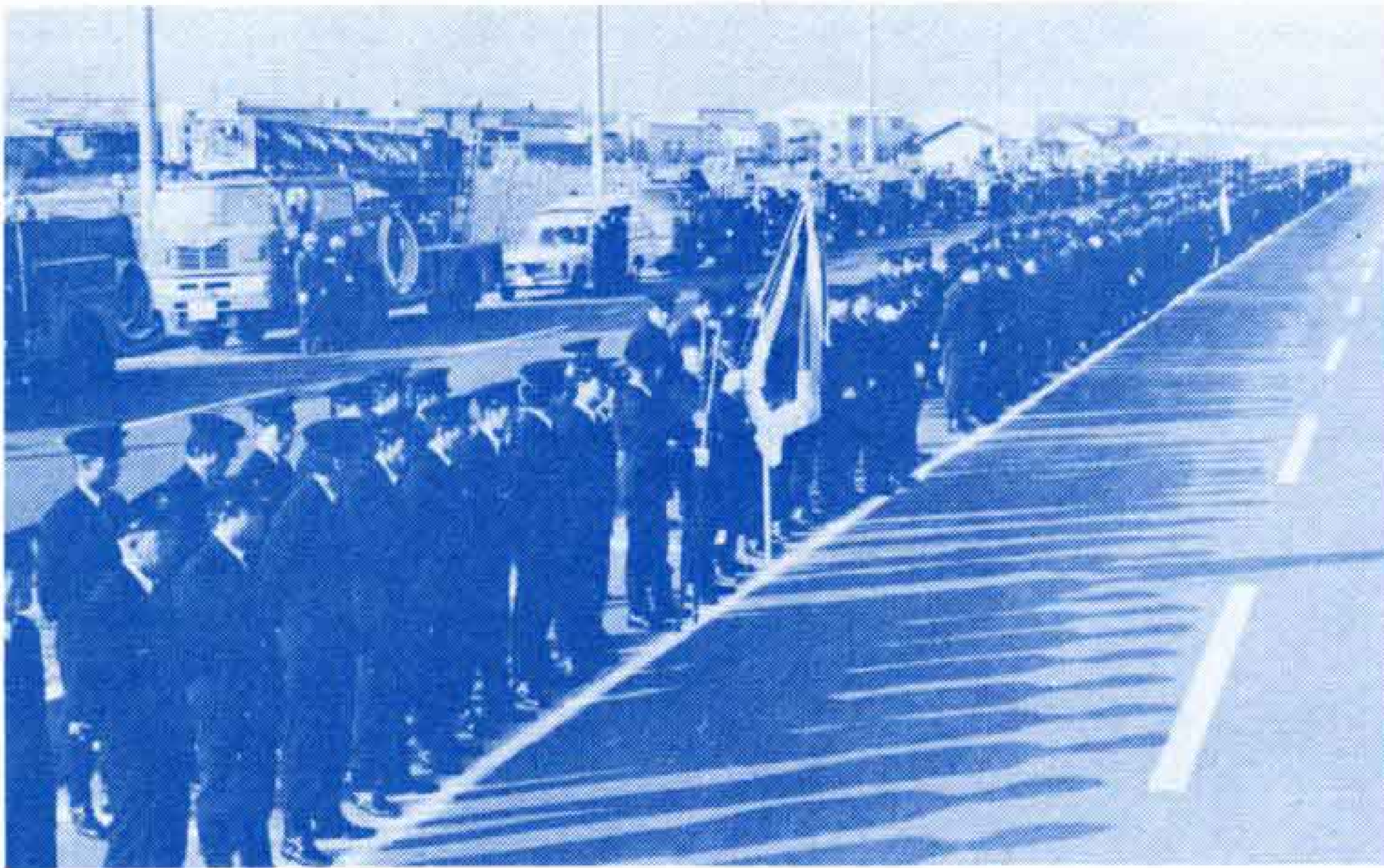
内科 吉原病院(南町 52-0780)
遠藤医院(神谷2 34-0048)
三宅医院(松岡 61-0919)
外科 芦川病院(中央町2 52-2480)
西田医院(富士本町 61-0045)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■2月20日

内科 中山医院(宮川町 52-0265)
須津医院(中里3 34-0157)
佐藤医院(入山瀬 71-3017)
外科 秋山医院(富士岡 34-0075)
望月医院(本市場 61-0401)
産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

■2月27日

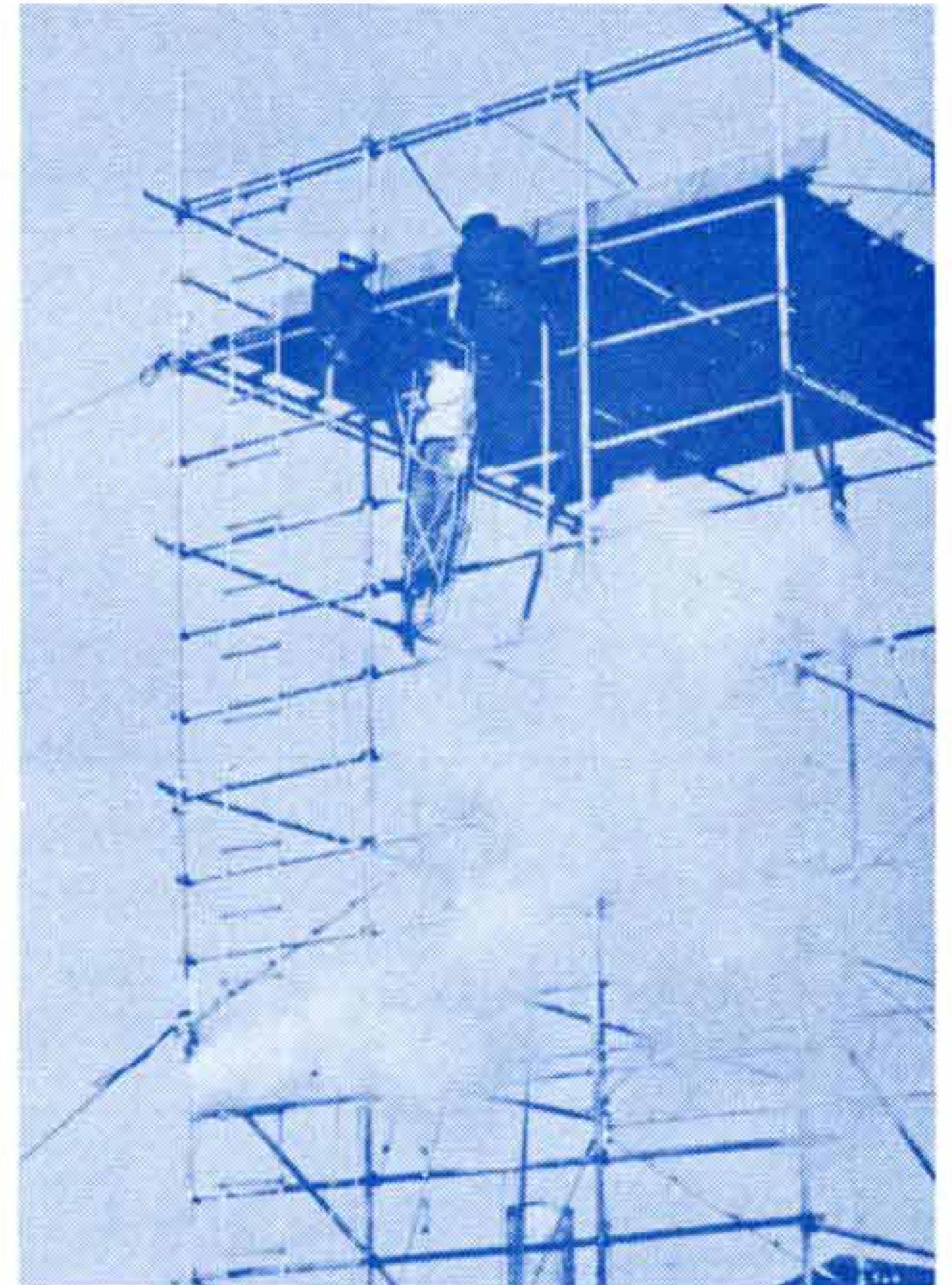
内科 清水医院(東比奈3 34-0512)
芦川病院(中央町2 52-2480)
渡辺医院(田子 61-1471)
外科 井上医院(富士見町 52-0988)
中央病院(本市場 61-8800)
産婦人科 柵山医院(厚原71-4771)



■ レインジャーの演技に拍手

整然とならんだ1000余人の消防団員や消防職員。29台の消防車
昭和47年の消防出初式を1月9日行ないました。

今年の出初式の一番の呼び物は、レインジャー部隊の模範演技
でした。演技は12階のヤグラから、屋上に残された人を救出し消
火作業を行なったもので、救出した人を救急車に乗せ終ると見物
人の間からため息と拍手が一斉にわきあがりました。



■ 違法駐車はやめて

伝法地区の安全協会と交通指導員は、さきごろ不
法駐車追放のため夜間パトロールを行ないました。
伝法地区は、旧富士宮街道を中心に南北に分かれ、
狭い道路が入り組んで、交通事故も多く発生してい
ます。そこで、事故の原因ともなる狭い道路の駐車
をなくすため、違法駐車をしないよう呼びかけると
ともに指導を行ないました。

なお、その他の地区でも安全協会や交通指導員が
中心になつて、違法駐車追放のため指導を行ないま
した。



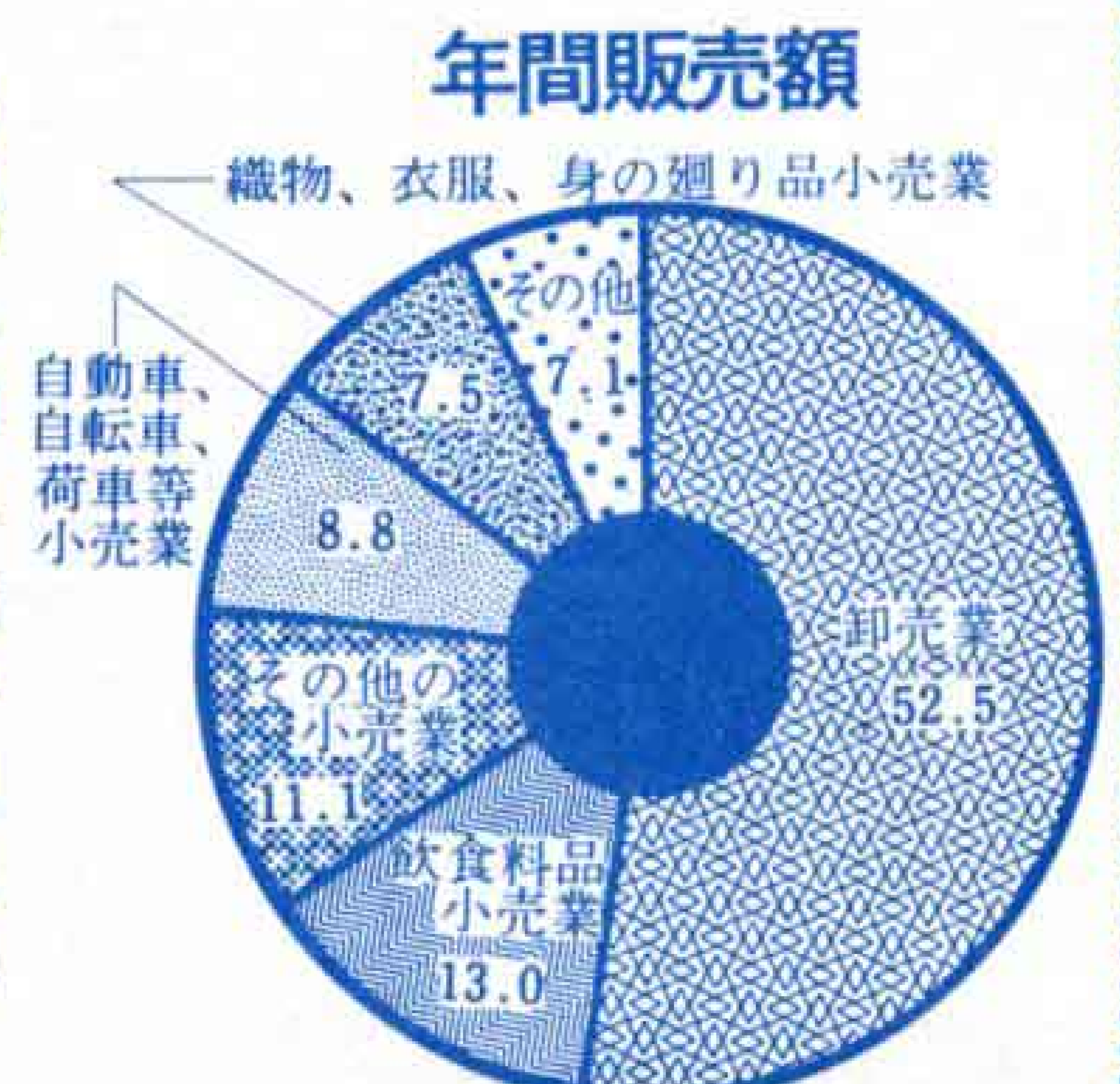
商業統計調査 ③
年間販売額は
945億円

昭和45年の商業の年間販売額は 945 億
7925万円。昭和43年に比べると256億617
5万円増加しています。

従業者数別年間販売額をみると、1人
から2人の事業所が67億3346万円、3人か
ら4人が119億8670万円、5人から29人が

昭和35年が202億8520万円、37年が286億
9116万円、39年が401億6650万円、41年
が550億1114万円、43年が689億6250万円
45年が945億7925万円となり、10年前に
比べると、743億円と466%の伸び率を示
しています。

550億1443万円
30人以上が208
億4466万円です。
また、年間
販売額の推移は



お知らせ

市役所の電話 51-0123

市福祉展の作品募集

■富士市福祉展が2月25日、26日の2日間文化センターで開催されますが、この展示会の作品を募集しています。■出品できるのは60才以上の人、身体障害者、精神薄弱者、未亡人。■募集する作品は、書・絵画・和歌・俳句・川柳・詩・写真・木工品・竹細工・わら細工・手芸など。作品の規格、点数などの制限がありますので市福祉事務所へお問い合わせください。■出品申込書は市福祉事務所にありますので、なるべく早く申込みをしてください。

加入の手続きは、市役所年金課窓口(三階)で住所、氏名、生年月日を申し出て、印を押すだけです。満二十才になつたら、必ず加入の手続きをしてください。

満20才になったら国民年金に加入を

■市は医師による在宅重度身体障害者の訪問診査を行ないます。■診断を受けられるのは、障害が重く、交通機関を利用できない人です。■診断するのは、身障者手帳申請の診断書作成や補装具申請の診断書作成の診察、疾病に対する指導や助言は無料。障害年金などの診断書作成、診料は有料。■診査を希望する人は市福祉事務所へご相談ください。

在宅身障者訪問診査

なお、昭和四十六年四月一日以降に免許証を取つた人は市福祉事務所へお申し出ください。

身障者の自動車免許取得者に補助金が

身体障害者で自動車免許を取る人に対し、県は身体障害者福祉会を通じて、援助を行なっています。援助を受けられるのは、身体障害者手帳をもっている人で、県指定の自動車学校で免許証を取つた場合です。市内の指定自動車学校は、吉原自動車学校、昭和自動車学校、静岡自動車学校、静岡県中央自動車学校の三校です。援助額は二万円以内です。

消防職員を募集

申込みは2月15日まで

市は消防職員の募集を次のように行なつています。■受験資格は高等学校以上の学歴のある人で、昭和21年4月1日以降に生れた男子。■募集人員は 21人。

- 受験に必要な書類は
・受験申込書(人事課にあります)
・写真(ライカ版で無帽、背景のないもの)
・最終校の卒業(見込)証明書および成績証明書
・住民票謄本
■募集期間は 昭和47年2月15日まで
■申込み先は 富士市役所企画調整部人事課
■試験日は 昭和47年2月17日、場所は市役所10階会議室

該当すると思われれる人は、市福祉事務所社会係へお問い合わせください。

恩給法改正で戦地外の戦務加算が

昭和21年にはじまつた農地改革で、耕作者の地位の安定と自作農を育てるために、国は地主から土地を買収して耕作者に売渡しました。登記は農林省が買収登記をし、売渡しを受けた人には売渡登記がされました。しかし、戦後の混乱期の改革であつたために、登記もれや登記の誤りなどの問題が起こることがあります。農地解放で土地を取得した人は、自分の土地の登記が正しく行なわれているか再確認をしてください。

農地改革で取得した土地の登記の確認を

未登記や誤登記があつた場合は、昭和47年6月30日までに市農業委員会に早く出してください。誤登記などはとかく紛争の原因にもなりますので、確認、申し出はなるべく早くしてください。なお、昭和47年末以降の登記には、登録免許税が課税されます。申し出などくわしいことのお問い合わせは市農業委員会(5階南側・51-0123内線406)へ。

お知らせ

市役所の電話 51-0123